

【共通問題】 20問

問1 我が国における、食の安全を守る中核的な法律を選びなさい。

- (1) 日本農林規格
- (2) 製造物責任法
- (3) 食品衛生法
- (4) 農林規格省令

問2 空欄に入る語句を選びなさい。

人体に有害な物質を除去または無毒化すること，病原微生物を殺すことを（ ）という。

- (1) 殺菌
- (2) 滅菌
- (3) 抗菌
- (4) 消毒

問3 従事者の衛生に関する次の記述で、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

食品工場の従事者が（ア）であったことに起因する食中毒発生の事例は多い。それゆえ、従事者に対する健康管理や（イ）は非常に重要である。従事者の健康管理は、雇用前の健康診断、雇用後年（ウ）回以上の健康診断、必要時の随時健康診断や年（エ）回以上の検便などを実施する。

- (1) ア．食中毒者 イ．安全教育 ウ．1 エ．1
- (2) ア．食中毒者 イ．衛生教育 ウ．2 エ．2
- (3) ア．保菌者 イ．安全教育 ウ．2 エ．1
- (4) ア．保菌者 イ．衛生教育 ウ．1 エ．2

問4 特定施設に関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

特定施設を持つ事業者は、（ア）の排出水が実際に基準に適合しているかどうかについて、事業者が自ら測定しなければならない。また、（イ）は公共用水域を監視し、工場からの排出水が基準を違反するおそれがあるときは、特定施設の構造、水処理の方法などについて（ウ）を出す。事業者は、（ウ）にそむいたり、基準に違反したときは（エ）が課せられる。

- (1) ア．毎月 イ．厚生労働大臣 ウ．改善命令 エ．懲役
- (2) ア．毎日 イ．都道府県知事 ウ．改善命令 エ．罰則
- (3) ア．毎月 イ．都道府県知事 ウ．上乘せ基準 エ．罰則
- (4) ア．毎日 イ．厚生労働大臣 ウ．上乘せ基準 エ．懲役

問5 悪臭原因物質とその特徴に関する次の組み合わせで正しいものを選びなさい。

- (1) アンモニア：鼻をつく腐卵臭
- (2) トリメチルアミン：不快なかび臭
- (3) 低級脂肪酸：酸敗臭
- (4) 硫化水素：鼻をつく刺激臭

問6 食品添加物に関する記述で正しいものを選びなさい。

- (1) 食品添加物の主な使用目的は、商品価格の引き上げである。
- (2) 食品添加物の使用目的の一つに、食品の保存性の向上と食中毒の予防がある。
- (3) 食品添加物の使用は、必要最大限にするのが原則である。
- (4) 食品添加物の使用基準は、排水基準により定められている。

問7 食品表示について正しいものを選びなさい。

- (1) 特定原材料：アレルギーを起こしやすい品目。
- (2) 消費期限：劣化速度が比較的緩慢な食品。
- (3) 賞味期限：劣化速度が速い食品。
- (4) 栄養成分：熱量，タンパク質，脂質など。表示義務はない。

問8 管理や改善のためのデータについて、それぞれの名称と説明の組み合わせで誤っているものを選びなさい。

- (1) 度数分布図：同一の値（又は近似の値）ごとに、それが出現する回数をまとめた図である。
- (2) パレート図：不良項目などを示す棒グラフとそれらの度数が占める割合の累積を示した折れ線グラフを組み合わせた複合グラフである。
- (3) 特性要因図：調査しようとする特性に関係すると思われる要素を体系的にまとめたもの。
- (4) 管理図：特性値に影響する二つの要素の関係を知るためにX軸とY軸にそれぞれの要素をとり、測定値をXYグラフ上にプロットしていくもの。

問9 微生物実験の基本器材等の組み合わせについて、誤っているものを選びなさい。

- (1) 培地の種類：液体培地，選択培地，検査用培地など
- (2) 微生物の培養器具：恒温器，低温恒温器，恒温水槽など
- (3) 一般的な器具類：試験管，高圧滅菌器，ブレンダーなど
- (4) 滅菌及び消毒用器具：ガスバーナー，煮沸器，消毒薬など

問10 缶詰，瓶詰，レトルト食品などの微生物試験に関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

缶詰，瓶詰，レトルト食品などは、はじめに（ア）試験を行う。その方法は、容器包装のまま，（イ）±1℃で（ウ）日間貯蔵し、この間に容器包装の膨張，及び、内容物の漏えいを観察する。その結果が陰性であったものは（エ）試験を行う。

- (1) ア. 恒温 イ. 35 ウ. 14 エ. 細菌
- (2) ア. 高温 イ. 20 ウ. 14 エ. 定性分析
- (3) ア. 高温 イ. 35 ウ. 60 エ. 細菌
- (4) ア. 恒温 イ. 20 ウ. 60 エ. 定性分析

問11 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

生産と消費の間を橋渡しする経済活動を（ア）といい、商品が生産者から消費者に売買されていくために、生産者、売買業者、消費者によって作られる仕組みを（イ）、商品が売買され生産者から消費者に渡るまでの経路を（ウ）という。

- (1) ア. 流通機構 イ. 流通チャンネル ウ. 流通
- (2) ア. 流通機構 イ. 流通 ウ. 流通チャンネル
- (3) ア. 流通 イ. 流通機構 ウ. 流通チャンネル
- (4) ア. 流通 イ. 流通チャンネル ウ. 流通

問12 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

総合スーパーは、（ア）を介さず直接生産者と取引する新たな流通経路を構築する場面もあり、流通の主導権を（イ）が握り始めた。この流通の仕組みの大変革を（ウ）と呼ぶ。

- (1) ア. 消費者 イ. 小売業 ウ. 産業革命
- (2) ア. 消費者 イ. 流通業 ウ. 流通革命
- (3) ア. 仲介業 イ. 小売業 ウ. 流通革命
- (4) ア. 仲介業 イ. 流通業 ウ. 産業革命

問13 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

産地において、生産者から商品を買集める機能を持った売買業者を（ア）、消費地において、（ア）によって集められた商品を小口に分けて販売する機能を持った売買業者を（イ）、（ア）と（イ）の仲継ぎをする機能を持った売買業者を（ウ）という。

- (1) ア. 収集機関 イ. 分散機関 ウ. 流通機関
- (2) ア. 販売機関 イ. 仕入機関 ウ. 流通機関
- (3) ア. 販売機関 イ. 仕入機関 ウ. 仲継機関
- (4) ア. 収集機関 イ. 分散機関 ウ. 仲継機関

問14 次の記述について正しいものを選びなさい。

- (1) 専門品は、高級家具や自動車など、特別な努力を払って購入する商品であるが、ブランドにはこだわらない。
- (2) 小売業が取り扱う商品は、消費者の購買慣習から、最寄品、買回品および専門品に大別される。
- (3) 最寄品は、十分な時間と労力を使い、品質、デザイン、価格などを比較検討して購入するもので、洋服、宝石などがある。
- (4) 買回品は、商品の購入にあたって、あまり時間や費用をかけずにすませようとするものをいい、日用雑貨品、食料品などである。

問15 次の文中の（ア）、（イ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

鉄鋼・家庭用電気製品などの（ア）に生産される商品分野に多く見られる卸売業者で、1社または比較的少数の生産者から仕入れて、二次卸売業者・小売業者・大口消費者などに販売する卸売業者を（イ）という。

- (1) ア. 小規模 イ. 集散卸売業者
- (2) ア. 大規模 イ. 集散卸売業者
- (3) ア. 大規模 イ. 元卸売業者
- (4) ア. 小規模 イ. 元卸売業者

問16 E O Sシステムについて誤っているものを選びなさい。

- (1) 発注者は適正な在庫管理ができるが、卸売業者のメリットはほとんどない。
- (2) 発注先が数カ所あっても、1回の発注ですむ。
- (3) 誰でも早く、正確に、容易に発注できる。
- (4) 必要量だけを発注できるので、適正な在庫管理ができる。

問17 水産物の価格形成について誤っているものを選びなさい。

- (1) 水産物は、生産者から委託を受けた産地卸売業者が主にせりや入札で産地仲卸業者に販売し、ここで産地価格が決まる。
- (2) 仕入価格に、販売員の給料、広告費、光熱費などの営業費を加えたものを販売価格という。
- (3) 産地仲卸業者は、加工業者や地元小売店などに販売したり、消費地市場へ向けて出荷する。
- (4) 仕入価格に仕入れのために要した運賃や保険料、保管料などの仕入諸掛を加えたものを仕入原価という。

問18 以下のマークの説明として正しいものを選びなさい。(p51)



- (1) エコマーク：環境保全に役立つ商品に表示。
- (2) PETボトルリサイクル奨励マーク：PETボトルリサイクル推進協議会が認定した製品につけられている。
- (3) ペットボトル識別表示マーク：しょうゆなどの特定調味料や、飲料、酒類の用途のペットボトルに表示が義務づけられている。
- (4) JASマーク：JAS規格に適合した製品に表示。

問19 市場調査について誤っているものを選びなさい。

- (1) 販売経路の調査は商品がどのような販売経路を通して販売されているか、またどのような販売経路が適切であるかを分析する。
- (2) 企業のマーケティング活動は、何よりも消費者の意向を尊重し、生産者利益志向を優先した方向で展開されるものである。
- (3) マーケティングの第一歩は製品計画、広告、販売促進などに必要とされる市場情報、すなわち市場に関する情報を集め、記録し、分析することである。
- (4) 販売員による直接的な行動や、広告あるいはさまざまな催事（イベント）を行うことにより、商品需要を高めようとする目的で販売促進方法の調査を行う。

問20 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

製造物責任法は、消費者が欠陥商品により身体や財産上の被害を被った場合に、（ア）に責任をとらせ、また製造業者の（イ）確保への努力を促進することを目的として、製造業者の過失、無過失を問わず（ウ）があるとするものである。

- (1) ア. 企業 イ. 責任 ウ. 安全
- (2) ア. 個人 イ. 安全 ウ. 責任
- (3) ア. 企業 イ. 安全 ウ. 責任
- (4) ア. 個人 イ. 責任 ウ. 安全

【選択問題】 【食品管理分野】 13問

問21 ISOに関する記述で正しいものを選びなさい。

- (1) ISOとは国連食糧農業機関の略である。
- (2) ISOとは各国の規格を自由化する機関である。
- (3) 工業製品と食料品に限り国際的な規格を定める機関である。
- (4) 各国の代表的標準化機関からなる国際機関である。

問22 次の語句の中で昆虫の防除の基本でないものを選びなさい。

- (1) 誘因防止
- (2) 侵入防止
- (3) 侵入監視
- (4) 早期駆除

問23 地球サミットに関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

1992年6月にブラジルのリオ・デ・ジャネイロにおいて、(ア)と(イ)に関する国連会議(地球サミット)が開催され、地球規模で(ウ)に対する取り組みについて話し合われた。

- (1) ア. 自然 イ. 破壊 ウ. 環境問題
- (2) ア. 環境 イ. 開発 ウ. 環境問題
- (3) ア. 環境 イ. 破壊 ウ. 衛生問題
- (4) ア. 自然 イ. 開発 ウ. 衛生問題

問24 食品工場から公共用水域に排出される排水は、排水基準値以下に処理した後に排出しなければならない。この排水基準値の中には内閣府令により定められた全国一律の「一律排水基準」とは別に都道府県が条例で定めたより厳しい排水基準がある。それを何と言うか、正しいものを選びなさい。

- (1) 横乗せ排水基準
- (2) 上乘せ排水基準
- (3) 特定施設排水基準
- (4) 環境保護排水基準

問25 「水産加工排水の処理」について誤っているものを選びなさい。

- (1) 物理的処理法は、排水中の浮遊物や沈殿物を除去することを目的として行われる。
- (2) 生物的処理法は、排水中の有害微生物を死滅させる方法である。
- (3) 化学的処理法としては、排水中の汚濁原因物質を沈殿・除去しやすくするためのpH調整法、酸化法、凝集法などがある。
- (4) 化学的処理法は、他の方法と組み合わせると排水処理の効果が高くなる。

問26 防臭の具体的方法の説明として誤っているものを選びなさい。

- (1) 燃焼法とは、悪臭空気を重油やガスとともに燃焼させて、水・炭酸ガス・亜硫酸ガスなどにする方法であり、脱臭率が高い。
- (2) 吸着法とは、活性炭・シリカゲル・活性白土などの固体吸着剤に悪臭空気を通し、悪臭成分だけを吸着させる方法である。
- (3) オゾン酸化法では、オゾン特有の臭いにより悪臭を感じなくするマスキング効果もある。
- (4) オゾン酸化法とは、悪臭成分を大気中に放出し、大気中のオゾンにより酸化分解する方法である。

問27 食品衛生法に定める用語の定義について正しいものを選びなさい。

- (1) 営業とは、食品や添加物を採取、製造、輸入、加工、調理、貯蔵、運搬または販売することをいう。ただし農水産業での採取業は含まれない。
- (2) 食品とは、医薬品を含むすべての飲食物のことをいう。
- (3) 食品衛生は、食品のみを対象とする飲食物に関する衛生をいう。
- (4) 天然香料とは、動植物から得られたものに化学反応を起こさせて得られた化合物で、食品の着香の目的で使用される添加物をいう。

問28 食品等の輸入届出について、誤っているものを選びなさい。

- (1) 食品の輸入の届出は、我が国の食品衛生を確保するために行われる。
- (2) 食品等の輸入者は、厚生労働省令の定めによって届け出る。
- (3) 外国と日本とは食品等の規格基準に異なるものがある。
- (4) 食品等の輸入者は、輸入のつど農林水産大臣へ届け出ることが義務付けられている。

問29 食品衛生法に定める営業について正しいものを選びなさい。

- (1) 飲食店営業その他公衆衛生に与える影響が著しい営業を営もうとする者は、都道府県知事の許可を受けるとは限らない。
- (2) 営業許可を要しない営業については、その営業を停止されることはない。
- (3) 営業許可を受けた後に、都道府県知事が定めた施設基準に合わなくなった場合、改善命令を受けことがある。
- (4) 営業許可を受けた後に、都道府県知事が定めた施設基準に合わなくなっても、営業許可の取り消しされることはない。

問30 生産管理における手段である「5M」のうち、正しいものの組み合わせを選びなさい。

- (1) 人、原料、設備、作業方法、資金
- (2) 人、もの、原料、設備、資金
- (3) 人、原料、品質、設備、資金
- (4) もの、原料、品質、資金、場所

問31 微生物実験についての注意事項で正しいものはいくつあるか、選びなさい。

- ア 白衣のまま大勢の人のいる場所などに外出すべきではない。
 - イ 実験室の窓を開放し、雑菌を外に追い出すようにする。
 - ウ 実験室内の清掃は、雑菌を拡散するので、あまりしない方がよい。
 - エ 微生物実験で培養を終了したあとの材料は、必ず蒸気滅菌してから洗浄しなければならない。
- (1) 4つ (2) 3つ (3) 2つ (4) 1つ

問32 分析機器に関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

分析機器にはpHを測定する（ア）や一定の電場で物質を分離・分析する（イ）などのほか、物質を溶媒によって抽出分離し、ろ紙や樹脂などの（ウ）の差によって各成分を分離する（エ）などの方法がある。

- (1) ア. バイセンサー イ. 分光分析機器 ウ. 疎水性 エ. 原子吸光分析装置
- (2) ア. イオンメーター イ. 電気泳動装置 ウ. 疎水性 エ. 原子吸光分析装置
- (3) ア. バイセンサー イ. 分光分析機器 ウ. 親水性 エ. クロマトグラフィー
- (4) ア. イオンメーター イ. 電気泳動装置 ウ. 親和性 エ. クロマトグラフィー

問33 食品の品質・安全管理のあらましに関する次の記述について、空欄に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

教育現場においても、「食」が人の心身の発達に大きくかかわっていることを重要視し、（ア）が提唱されるようになってきた。

また、食に関する国民の感心の高まりにより、2003年に（イ）が制定され、その中に、食品の安全性確保に関する学習の重要性が示されたことを契機として2005年に（ウ）が制定された。

- (1) ア. 食育 イ. 食品安全基本法 ウ. 食育基本法
- (2) ア. 体育 イ. 食品安全基本法 ウ. 食品衛生法
- (3) ア. 食育 イ. 食育基本法 ウ. 食品衛生法
- (4) ア. 体育 イ. 食育基本法 ウ. 食品安全基本法

【選択問題】 【食品流通分野】 13問

問21 食品流通の変様について誤っているものを選びなさい。

- (1) 明治時代、産業革命の波が西欧より押し寄せ、機械工業が急速に発展し、商品が大量に生産されるようになり、流通業は運送、倉庫、金融などに分化し発展した。
- (2) 生産者から消費者の物流は、まず古代の物々交換で始まった。
- (3) 1960年代になると、スーパーマーケットが現れ、次いで衣料品、日用品、家具なども幅広く扱うディスカウントストアが出現した。
- (4) 次いで貨幣を用いた売買による間接的な交換が行われるようになって社会的分業が進んだ。

問22 製品計画について誤っているものを選びなさい。

- (1) 生産技術や規格、現在ある製品との関係を参考にする。
- (2) 生産コストを上げ、品質や性能のよい製品を作る。
- (3) 品質、販売価格、デザイン、需要量などを予測する。
- (4) 生産者が商品をつくる場合、消費者がどのような商品を求めているかを知り製品計画を立てる。

問23 食料品の商品としての特性について誤っているものを選びなさい。

- (1) 食料品は、需要と供給を調整しやすく、価格が比較的安定している。
- (2) 食料品は、食べれば減り、繰り返し使われることがなく完全に消費される消費財である。
- (3) 食料品の多くは、品質が変化しやすい。
- (4) 食料品は、他の商品に比べ必需品としての性格が強い。

問24 次の文中の（ア）、（イ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

水産物の流通経路を大別すると卸売市場流通と（ア）流通の2つがある。卸売市場には、産地卸売市場と（イ）卸売市場がある。

- (1) ア．市場外 イ．生産地
- (2) ア．消費地 イ．生産地
- (3) ア．市場外 イ．消費地
- (4) ア．消費地 イ．市場外

問25 次の文中の（ア）～（エ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

スーパーマーケットの特徴は、（ア）であり、集中レジを導入することにより（イ）の削減をはかることができ、生鮮食料品だけでなく惣菜などの（ウ）を取り扱うことで店舗自体の差別化をはかる。

- (1) ア．セルフサービス方式 イ．人件費 ウ．中食
- (2) ア．対面販売方式 イ．人件費 ウ．中食
- (3) ア．低価格販売方式 イ．製品開発費 ウ．外食
- (4) ア．対面販売方式 イ．製品開発費 ウ．外食

問26 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

住宅地などにあって、（ア）や日用雑貨品などの生活必需品を販売する（イ）小売業者で、長時間営業や年中無休などして、消費者に便宜をはかっている小売店を（ウ）という。

- (1) ア．洋服 イ．小規模 ウ．ボックスストア
- (2) ア．食料品 イ．小規模 ウ．コンビニエンスストア
- (3) ア．食料品 イ．大規模 ウ．ディスカウントストア
- (4) ア．洋服 イ．大規模 ウ．スーパーマーケット

問27 異業種の組織化について誤っているものを選びなさい。

- (1) 異なっている業種の小売業者が一定地域に集まって店舗を構え、共同で催し物などを行っているところを商店街という。
- (2) 都市近郊の幹線道路やバイパス沿いに、駐車施設を備えた比較的大規模の小売施設のことをロードサイド店という。
- (3) デベロッパーといわれる開発業者が計画開発し、多くの小売業者が出店している商業施設をショッピングセンターという。
- (4) いくつかの卸売業者や小売業者、または小売業者同士が共同して、生鮮食料品などを販売する共同店舗を共同百貨店という。

問28 小売店舗における同一業種の組織化に含まれないものを選びなさい。

- (1) チェーンストア
- (2) ボランタリーチェーン
- (3) ショッピングセンター
- (4) フランチャイズチェーン

問29 次の文中の(ア)～(ウ)に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

流通業界の(ア)化が進展することにより、売れ筋商品をすばやく的確につかむことができるようになった。また、商品管理も容易になった。代金決済も銀行間などとの情報について(イ)を組むことで自動化することが可能になった。顧客に関する各種の情報を(ウ)化することで販売促進も効果的に行うことができる。

- | | | |
|---------------|-----------|-----------|
| (1) ア. 情報 | イ. データベース | ウ. ネットワーク |
| (2) ア. 自動 | イ. ネットワーク | ウ. ソフトウェア |
| (3) ア. データベース | イ. ハードウェア | ウ. 自動 |
| (4) ア. 情報 | イ. ネットワーク | ウ. データベース |

問30 POSシステムについて誤っているものを選びなさい。

- (1) POSによって得られた情報を利用して商品受発注の効率化や販売戦略作りなどに役立てられる。
- (2) 数値管理の正確さ・速さ、店頭在庫の即時把握ができる。
- (3) POSシステムは、小売業者と消費者との間での発注システムである。
- (4) 金銭作業の簡易化と作業量の軽減を図ることができる。

問31 次の文中の(ア)～(イ)に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

売買契約は、商品を買いたい、または売りたいと希望する買い手または売り手の申し込みに対して、相手方がそれを承諾することにより成立する。これを売買契約の(ア)といい、その契約を実行することを売買契約の(イ)という。

- | | |
|-----------|-------|
| (1) ア. 締結 | イ. 履行 |
| (2) ア. 承諾 | イ. 実行 |
| (3) ア. 承諾 | イ. 履行 |
| (4) ア. 締結 | イ. 実行 |

問32 次の文中の（ア）～（ウ）に入る適切な語句の組み合わせを選びなさい。

ロジスティックスという言葉は、もともと（ア）であり、日本では古くから兵站という言葉が使われてきた。現在では、ロジスティックスというと、「考えて運ぶ物流」、「（イ）な物流」といった意味で使用されている。したがって、生産および物流のあらゆる段階において、部分最適ではなく全体最適を求め、実需要に基づいた「（ウ）の排除」と「スピード」を徹底的に追及する考え方である。

- （1）ア．流通用語 イ．戦略的 ウ．人材
- （2）ア．軍事用語 イ．戦略的 ウ．無駄
- （3）ア．軍事用語 イ．経済的 ウ．人材
- （4）ア．流通用語 イ．経済的 ウ．無駄

問33 消費者の保護を目的とした法規でないものを選びなさい。

- （1）食品安全基本法
- （2）商標法
- （3）景品表示法
- （4）製造物責任法（PL法）

平成30年度 第1回食品技能検定

第3類 筆記試験

注意事項

1. 試験時間は50分です。
2. 試験監督の指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
3. 解答は全て解答用紙に記号（1～4）で記入してください。
4. 問題には【共通問題】と【選択問題】があります。
 - ①【共通問題】は受験者全員が解答してください。
 - ②【選択問題】は（食品管理分野）と（食品流通分野）の2つがあります。いずれか1つの分野を選択し、解答してください。（両方の分野を解答してはいけません。）
5. 試験終了後、問題用紙・解答用紙とも試験監督に提出してください。

全国水産高等学校長協会
教科「水産」研究委員会（食品部会）